

# 【AWS】CloudWatchAgent導入方法

## 目次

■[Windows、Linux共通手順](#)

■[Linux手順](#)

■[Windows手順](#)

## ■Windows、Linux共通手順

1. EC2がプライベートサブネットに配置されている場合のみ、以下のエンドポイントを設定する必要あり。

※専用線環境だとデフォルトでagent利用可能だったため、おそらく設定不要

- a. com.amazonaws.ap-northeast-1.monitoring
- b. com.amazonaws.ap-northeast-1.ec2
- c. com.amazonaws.ap-northeast-1.logs ※CloudWatch Logsを使用する場合

2. EC2インスタンスにIAM Roleを割り当てる。

- CloudWatchAgentServerPolicy

## ■Linux手順

1. サーバへ接続し、以下のコマンドを実行

```
sudo yum install cloudwatch-agent
```

2. 以下コマンドを実行


```
sudo /opt/aws/amazon-cloudwatch-agent/bin/amazon-cloudwatch-agent-config-wizard
```

セットアップウィザードの質問は基本的にデフォルトで設定。

「Which default metrics config do you want?」については、Basicを選ぶとメモリ・ディスク使用率のみを監視する。

詳細についてはリンク先を確認すること ⇒

 [ウィザードを使用して CloudWatch エージェント設定ファイ...](#)

各設定値の詳細 ⇒  CloudWatch エージェントにより収集されるメトリクス - A...

「Do you want to monitor metrics from CollectD?」については、collectdをインストールしない場合は「no」で回答する。

「Do you want to monitor any log files?」については、ログ監視を設定しないのであれば「no」で回答する。

「Do you want to store the config in the SSM parameter store?」については、SSMパラメータストアにコンフィグを保存しない場合は「no」で回答する。

### 3. CloudWatch Agentの実行。

```
sudo /opt/aws/amazon-cloudwatch-agent/bin/amazon-cloudwatch-agent-ctl -a fetch-config -m ec2 -s -c file:/opt/aws/amazon-cloudwatch-agent/bin/config.json
```

### 4. マネジメントコンソールの「すべてのメトリクス」-「CWAgent」-「InstanceId」から作成したインスタンスのメモリ、ディスク使用量の監視メトリクスが作成されていることを確認する。

## ■Windows手順

### 1. Edgeなどから以下リンクに接続し、CloudWatch Agentをダウンロード

<https://amazoncloudwatch-agent.s3.amazonaws.com/windows/amd64/latest/amazon-cloudwatch-agent.msi>

### 2. ダウンロードしたファイルを実行


### 3. 「C:\Program Files\Amazon\AmazonCloudWatchAgent」に移動し、「amazon-cloudwatch-agent-config-wizard」を実行。

セットアップウィザードの質問は基本的にデフォルトで設定。

「Which default metrics config do you want?」については、Basicを選ぶとメモリ・ディスク使用率のみを監視する。

詳細についてはリンク先を確認すること ⇒

 ウィザードを使用して CloudWatch エージェント設定ファイ...

各設定値の詳細 ⇒  CloudWatch エージェントにより収集されるメトリクス - A...

「Do you want to monitor any customized log files?」、「Do you want to monitor any Windows event log?」については、ログ監視を設定しないのであれば「no」で回答する。

「Do you want to store the config in the SSM parameter store?」については、SSMパラメータストアにコンフィグを保存しない場合は「no」で回答する。

4. CloudWatch Agentの実行。

Powershellより以下のコマンドを実行する。

```
& "C:\Program Files\Amazon\AmazonCloudWatchAgent\amazon-cloudwatch-agent-ctl.ps1" -a fetch-config -m ec2 -s -c file:"C:\Program Files\Amazon\AmazonCloudWatchAgent\config.json"
```

5. マネジメントコンソールの「すべてのメトリクス」-「CWAgent」-「InstanceID」から作成したインスタンスのメモリ、ディスク使用量の監視メトリクスが作成されていることを確認する。